平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場会社名　株式会社グリムス　　上場取引所　大
コード番号　3150　URL　http://www.gremz.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 田中　政臣
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 小野　裕章　TEL 03-5769-3500

四半期報告書提出予定日　平成24年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,159	―	214	―	217	―	75	―
23年3月期第3四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　70百万円　(―%)　23年3月期第3四半期　―百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	44.45	43.01
23年3月期第3四半期	―	―

(注)平成24年3月期から連結財務諸表の作成を開始したため、平成23年3月期の数値は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,407	1,256	52.2
23年3月期	―	―	―

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　1,256百万円　23年3月期　―百万円

(注)平成24年3月期から連結財務諸表の作成を開始したため、平成23年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	30.00	30.00
24年3月期	―	0.00	―		
24年3月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,055	―	340	―	340	―	115	―	68.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社グリムスプレミアムウォーター 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	1,742,700 株	23年3月期	1,734,500 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	50,012 株	23年3月期	50,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	1,691,419 株	23年3月期3Q	1,715,549 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災を背景とした景気後退から緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州債務危機による世界経済の減速懸念や継続する円高などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

このような経済状況の中、当社グループは、平成23年４月に会社分割を行い持株会社制へ移行し、各事業会社への権限委譲による機動的な組織運営を行い、業績拡大及び安定収益基盤確立への布石としております。また、平成23年6月に株式会社グリムスプレミアムウォーターを設立し、平成23年７月よりウォーターサーバー事業を開始しております。当社グループは、「すべての人に感動と喜びを」を企業理念とし、また「豊かで安心して暮らせる社会の構築」という中期経営計画のビジョンのもと、各事業を積極的に推進してまいりました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は3,159百万円、営業利益は214百万円、経常利益は217百万円、四半期純利益は75百万円となりました。

各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

〔グリーンハウスプロジェクト事業〕

株式会社グリムスソーラーは、住宅用太陽光発電システムの店舗販売を行うグリーンハウスプロジェクト事業を行っております。グリーンハウスプロジェクト事業につきましては、当第３四半期累計期間における、「京セラソーラーＦＣ　富津」「京セラソーラーＦＣ　ちはら台」「京セラソーラーＦＣ　伊勢崎」の出店により、運営店舗を９店舗とし、また短期出店店舗や催事販売を活用するなど積極的な営業展開を図り、売上高は1,482百万円、営業利益は55百万円となりました。

〔ウォーターサーバー事業〕

株式会社グリムスプレミアムウォーターは、ミネラルウォーターの宅配を行うウォーターサーバー事業を行っております。ウォーターサーバー事業につきましては、７月からの事業開始後、店舗販売や催事販売により営業を展開した結果、売上高は47百万円、営業損失は80百万円となりました。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

株式会社ＧＲコンサルティングは、電力基本料金削減コンサルティングを行うエネルギーコストソリューション事業を行っております。エネルギーコストソリューション事業につきましては、東日本大震災の影響により滞っていた営業活動が回復しており、電力料金の削減に対する旺盛な需要のもと、業績は順調に推移いたしました。その結果、売上高は1,629百万円、営業利益は546百万円となりました。

なお、当第３四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期比については記載しておりません。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の資産総額は2,407百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金1,242百万円、売掛金329百万円、有形固定資産215百万円、無形固定資産173百万円、敷金及び保証金183百万円等であります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末の負債総額は1,151百万円となりました。その主な内訳は、買掛金220百万円、短期借入金120百万円、長期借入金(1年内返済予定含む)483百万円、未払金169百万円等であります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産は1,256百万円となりました。その主な内訳は、資本金387百万円、利益剰余金790百万円等であります。

なお、当第３四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前事業年度末比については記載しておりません。

②キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、1,242百万円となりました。

当第３四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は194百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上217百万円、減価償却費の計上37百万円、仕入債務の増加70百万円、未払消費税等の増加42百万円等による資金の増加、及び未収消費税等の増加57百万円、法人税等の支払160百万円等による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は269百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出143百万円、無形固定資産の取得による支出89百万円、敷金及び保証金の差入による支出36百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間において財務活動の結果得られた資金は559百万円となりました。これは、主に、短期借入れによる収入990百万円、長期借入れによる収入500百万円等による資金の増加、及び短期借入金の返済による支出870百万円、長期借入金の返済による支出16百万円、配当金の支払50百万円等による資金の減少によるものであります。

なお、当第３四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期比については記載しておりません。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年６月24日に公表いたしました通期業績予想から変更はありません。詳細につきましては、平成23年11月４日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第３四半期連結累計期間において、平成23年４月１日付で持株会社制へ移行いたしました。新設分割の方式により会社分割を実施し、株式会社グリムスソーラー、株式会社ＧＲコンサルティングの２社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。また、平成23年６月１日付で、プレミアムウォーター株式会社との合弁会社である株式会社グリムスプレミアムウォーターを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,242,447
売掛金	329,672
商品	39,925
前払費用	40,801
未収消費税等	57,128
未収還付法人税等	75,315
繰延税金資産	36,542
その他	6,203
流動資産合計	1,828,037
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	78,615
車両運搬具（純額）	2,494
工具、器具及び備品（純額）	109,425
建設仮勘定	24,800
有形固定資産合計	215,335
無形固定資産	
のれん	72,766
ソフトウエア	100,789
無形固定資産合計	173,556
投資その他の資産	
敷金及び保証金	183,318
その他	7,334
投資その他の資産合計	190,653
固定資産合計	579,545
資産合計	2,407,582
負債の部	
流動負債	
買掛金	220,600
短期借入金	120,000
1年内返済予定の長期借入金	144,080
未払金	169,403
未払費用	5,084
未払法人税等	88,766
未払消費税等	44,329
預り金	1,665
その他	10,103
流動負債合計	804,033

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
固定負債	
長期借入金	339,320
資産除去債務	7,896
その他	103
固定負債合計	347,319
負債合計	1,151,353
純資産の部	
株主資本	
資本金	387,065
資本剰余金	126,293
利益剰余金	790,032
自己株式	△47,161
株主資本合計	1,256,228
少数株主持分	－
純資産合計	1,256,228
負債純資産合計	2,407,582

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	3,159,413
売上原価	1,410,545
売上総利益	1,748,867
販売費及び一般管理費	1,534,173
営業利益	214,694
営業外収益	
受取利息	520
受取手数料	1,490
解約手数料	824
広告収入	600
助成金収入	1,466
その他	228
営業外収益合計	5,130
営業外費用	
支払利息	1,996
営業外費用合計	1,996
経常利益	217,828
税金等調整前四半期純利益	217,828
法人税、住民税及び事業税	94,752
法人税等調整額	52,892
法人税等合計	147,645
少数株主損益調整前四半期純利益	70,183
少数株主損失（△）	△5,000
四半期純利益	75,183

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	70,183
四半期包括利益	70,183
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	75,183
少数株主に係る四半期包括利益	△5,000

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	217,828
減価償却費	37,865
長期前払費用償却額	498
のれん償却額	1,233
受取利息	△520
支払利息	1,996
売上債権の増減額（△は増加）	△12,739
たな卸資産の増減額（△は増加）	26,789
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△6,055
営業保証金の増減額（△は増加）	20,000
仕入債務の増減額（△は減少）	70,736
未払金の増減額（△は減少）	21,869
未収消費税等の増減額（△は増加）	△57,128
未払消費税等の増減額（△は減少）	42,236
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△9,148
その他	2,518
小計	357,980
利息の受取額	209
利息の支払額	△2,985
法人税等の支払額	△160,734
営業活動によるキャッシュ・フロー	194,469
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△143,410
無形固定資産の取得による支出	△89,462
敷金及び保証金の差入による支出	△36,336
敷金及び保証金の回収による収入	2,209
貸付金の回収による収入	1,086
その他	△3,816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△269,729
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	990,000
短期借入金の返済による支出	△870,000
長期借入れによる収入	500,000
長期借入金の返済による支出	△16,600
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,620
自己株式の取得による支出	△12
配当金の支払額	△50,345
連結子会社設立に伴う少数株主からの払込による収入	5,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	559,661
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	484,402
現金及び現金同等物の期首残高	758,045
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,242,447

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第３四半期連結累計期間において、平成23年６月24日開催の定時取締役会決議に基づき、利益剰余金による配当50,535千円の支払いを行っております。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。